

SAMPE通信 2010.5

先端材料協技術協会 日本支部

Society for Advancement of Material and Process Engineering Japan Chapter

1. SAMPE Journal 2010年9/10月号をお届けしました。

本号は自動成形技術特集号です。

(1) 論文・報告紹介

・ p. 6 ~21 モールディングコンパウンド構造用自動チャージプレースメント
(SAMPE2010 Seattleの最優秀論文)

・ p. 42~51 高性能FRP部品用の新しいプリフォームプロセス

(2) 6月にミュンヘンで開催されたSAMPE Europeの報告記事が掲載されています。(p. 22~23)

テクニカルディレクタScott Beckwith氏による強化材（炭素繊維）の解説記事が掲載されています。(p. 32~33)

SAMPE2010 Seattleで実施されたブリッジ&ウィングコンテストの結果が掲載されています。(p. 40~41)

2. SAMPE イベント予定

2.2 SAMPE Europe Technical Conference, CETMA

2010年9月16-17日, Brindisi, Italy

2.3 SAMPE Fall Technical Conference

2010年10月11-14日, Salt Lake City, UT, USA

2.4 SAMPE China 2010 Conference & Exhibition

2010年11月10-12日, 上海, 中国

2.5 SAMPE EUROPE 32nd International Technical Conference

2011年3月28-30日, Paris, France

2.6 SAMPE 2011 Long Beach, CA

2011年5月23-26日, Long Beach, CA, USA (9月13日投稿申し込み締切)

3. 日本支部活動報告

3.1 SAMPE Japan 先端材料技術京都国際会議2010—JISTES 2010 KYOTO

2010年7月15日・16日の両日、同志社大学今出川キャンパス寒梅館におい

て SAMPE 先端材料技術京都国際会議 2010 が開催されました。

出席者は海外からの8名を含む81名で、9件の講演が行われ、講演と質疑に1時間を取り充実した内容になりました。併設した展示会場は内外の企業・研究機関からの出品があり、出展者と参加者との交流が行われ諸国の先端複合材料技術に触れる好機となりました。

詳細は、

(http://www.sampejapan.gr.jp/graphics/main/sampe/sampe_JISTES2010kyoto.pdf)

にてご覧ください。

3.2 平成21年度総会

2010年8月4日大林組品川本社講堂において平成21年度総会が行われました。

(1) 平成22年度役員選挙の結果が報告され、総会において承認されました。この結果、石川隆司氏が新会長として正式に就任いたしました。前会長の岩井作弥氏より退任の、新会長の石川隆司氏より就任のご挨拶を頂きました。新たな役員、理事の顔ぶれにつきましては、

(<http://www.sampejapan.gr.jp/graphics/frame%20folder/gaiyou.html>) をご参照ください。



岩井前会長



石川新会長

(2) 平成21年度の活動報告、22年度の活動計画が報告され、収支報告および予算について承認されました。

(3) 平成21年度協会賞の審査報告と表彰式が行われました。今回受賞された方々は以下の通りです。おめでとうございます。

- ・協会特別賞：大橋延夫様
- ・功績賞：影山和郎様（JISSE-11シンポジウム委員長）、轟章様（JISSE-11プログラム委員長）、鵜沢潔様（JISSE-11学生コンテスト委員長）
- ・製品・技術賞：
 - 奥田章子様（(株)大林組）、長尾亮介様（AGCコーテック（株））（太陽熱高反射率塗料の開発、実用化）
 - 吉岡健一様、河内真二様、釜江俊也様、三好雅幸様（東レ（株））（航空機主構造用低コストCFRPの開発）
 - 阪根信一様、森内幸司様（(株) I. S. T）、上原聡様、横山尚史様（スーパーレジン工業（株））（耐熱ポリイミドFRPの実用化技術の開発）
 - 日紫喜剛啓様、大野俊夫様、一宮利通様（鹿島建設（株））（超高強度繊維補強コンクリートの開発と実用化）
- ・論文賞：青木雄一郎様、杉本直様、永尾陽典様（Non-destructive inspection technologies for VARTM composite structures）
- ・奨学賞：東京大学チームFG、東京大学Giso Lab. A Team、東京大学Giso Lab. B Team、東京理科大学OGILAB2009、東京理科大学FKD、日本大学Ben Lab.、金沢工業大学きときとKIT、同志社大学AMSEL、九州工科大学KIT-SSL（JISSE-11学生成形コンテストへの積極参加と交流）

表彰式の様子はこちら

http://www.sampejapan.gr.jp/graphics/main/sampe/h21_ceremony.pdf

をご覧ください。

3.3 平成22年度第1回（通算133回）技術情報交換会

総会に引き続き、大林組品川本社で行われました。講堂にて東レ（株）殿による航空機主構造用低コストCFRPの開発に関する講演、JEC2010、SAMPE Europe、SAMPE2010 Seattleの各報告、信州大学遠藤教授によるカーボンナチューブに関する講演が行われた後、30階ゲストルームにおいて懇親会が行われました。

SAMPE通信は本号より平成22年度会員・広報委員長の尾崎が引き継ぐこととなりました。これから2年間宜しくお願いいたします。

SAMPE日本 <http://www.sampejapan.gr.jp> SAMPE本部 <http://www.sampe.com>

担当 尾崎 E mail : Ozaki@Composites-RD.jp
